

## QSAR WS 2023 のご案内

2023年 QSAR ワークショップ (WS) は、日本環境変異原ゲノム学会 (JEMS) 第 52 回大会のサテライトミーティングとして、東京都内の対面および web 配信にて開催します (日本製薬工業協会後援)。今回のメインピックは、1) 芳香族アミンの QSAR 判定について、量子化学計算によって予測精度を高める目的で、15 企業と国立医薬品食品衛生研究所が保有する非公開化合物の情報を使って実施した共同研究の報告と、2) 医薬品中のニトロソアミン不純物管理に係る業界及び行政の取り組みについてです。

WS 参加には JEMS 第 52 回大会の参加登録が必要です (<https://www.jems2023.jp> 事前参加登録 9 月 29 日まで)。11 月 11 日 - 11 月 12 日に福岡市で開催される大会では、WS や QSAR 関連のポスター発表、不純物対応の情報交換コーナーもありますので、ぜひ大会のほうにも足をお運びください。

1. 開催形式：第 52 回 JEMS 大会サテライト WS、対面および web 配信
2. 日時：10 月 27 日 (金)、10:00~16:30
3. 場所：日本橋ライフサイエンスビル 8F 会議室

<https://www.jpma.or.jp/about/access/index.html>

午前の部 座長：杉山、三島

10:00 - 10:10 開会にあたって

杉山圭一 (国立医薬品食品衛生研究所)

10:10 - 10:25 変異原性 QSAR の現状と課題

三島雅之 (中外製薬)

10:25 - 10:50 量子化学計算を用いた芳香族アミン QSAR

武藤重治 (中外製薬)

10:50 - 11:15 医薬品におけるニトロソアミン不純物混入問題の概要

橋本清弘 (武田薬品)

11:15 - 11:30 ニトロソアミンの DNA 修飾

羽倉昌志 (エーザイ)

- 11:30 - 11:45 ニトロソアミンに関する情報提供 -NDMA と NDEA の Ames 試験概要-  
古濱彩子 (国立医薬品食品衛生研究所)
- 11:45 - 12:15 ニトロソアミン QSAR・リードアクロスの検討  
長遠裕介 (富士フイルム富山化学)
- 午後の部 座長：増村、橋本
- 14:00 - 14:25 製薬企業におけるニトロソアミン管理の課題  
美濃洋祐 (日本たばこ産業)
- 14:25 - 14:50 ニトロソアミン通知へのジェネリック医薬品業界の対応  
平井康夫 (ダイト)
- 14:50 - 15:15 ニトロソアミン高感度分析法  
山本栄一 (国立医薬品食品衛生研究所)
- 15:15 - 15:50 ニトロソアミン変異原性評価の国際動向-CPCA と EAT-  
増村健一 (国立医薬品食品衛生研究所)
- 15:50 - 16:05 国内ニトロソアミン点検の現状と今後の対応  
浦 克彰 (厚生労働省)
- 16:05 - 16:30 総合討論 (チャット、Q&A)
- 閉会あいさつ 本間正充 (国立医薬品食品衛生研究所)